

令和8年度 全国国立大学放射線技師会 第2回役員会議事録

日 時：令和8年8月21日（金） 15：30～17：30

場 所：東京大学医学部附属病院 臨床研究棟A 1階 会議室 1
（〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1）

方 法：現地会議室における対面およびWebによるハイブリッド開催

出席者：金沢会長、林副会長、小泉副会長、大元監事、岩永相談役
木藤理事、高田理事、門田理事、飯森理事、小池理事、
立石理事、吉田理事、堤理事、平野理事、
加藤理事、今江理事、坂田理事、遠藤理事、鈴木理事、竹中理事、
岡野理事、羽田理事、佐藤理事

欠席者：小味監事、関根理事、佐々木理事、上山理事、松田理事、

記録係：坂田理事

議事

1. 会務報告（会長報告）
2. 会務進捗状況報告および検討事項（各常任理事）

- ① 学術
- ② 人材育成
- ③ 広報
- ④ 業務調査
- ⑤ 医療安全
- ⑥ 放射線管理
- ⑦ 大学間交流
- ⑧ 編集
- ⑨ 庶務
- ⑩ 会計

3. その他

- ・岩永相談役よりコメント

1. 会務報告（金沢会長）

金沢会長より会長会務について審議事項および報告がなされた。

- 来年度の新任技師長研修会について
2027年6月24日（木）～25日（金） 当番校：秋田大学
8月21日（金）国立大学病院長会議との打ち合わせ
- 文科省依頼

第30回オータムセミナー（当番校：千葉大学）2026年9月18日（金）

第54回全国国立大学診療放射線技師長会議（当番校：愛媛大学）2027年2月5日（金）

【審議事項】

➤ 副技師長研修会について

金沢会長より、資料をもとに ARTNU 副技師長研修会（案）に関して報告がなされた。

■ 目的

本研修会は国立大学病院の副技師長を対象に、部門運営に必要な知識・能力を習得するとともに、全国の副技師長同士のネットワーク形成を図ることを目的とする。

また、副技師長としての役割を再認識し、組織を牽引できる人材を育成することも目的とする。

■ 到達目標

研修終了後に以下を達成する。

- ・ 副技師長の役割（主任との違い）を説明できる
- ・ 管理者の視点で組織を考えられる
- ・ 人材育成の考え方を理解する
- ・ 経営的視点を持つ

講師：ARTNU 会長，副会長 2 名，人材育成役員・委員 4 名 計 7 名

■ 受講想定者：各大学から最大 1 名で副技師長経験の浅い方を優先として輪番による参加。
想定 45 名

■ 開催場所・時期 検討中

- ・ プログラムに関して 2 日間開催案と 1 日開催案が提案された。
- ・ 問題点に対する対応：研修に参加される副技師長は、各大学内で輪番制とし、終了後に各大学で伝達講習を行なってもらうことが必要。
- ・ 当面は会長、副会長を中心に原案を作成したが、今後は人材育成委員会とも相談をしていく。
- ・ 人材育成門田理事より以下のコメントがなされた。
 - 技師長研修と副技師長研修の差別化が必要。
副技師長の役割を明確に説明できるか（施設間の役割の違い、位置付けなど）
- ・ 林副会長より以下のコメントがなされた。
 - 中身に関して異論なし。
研修を受けることで次の技師長候補である印象を周囲に与えないように配慮が必要。
施設によって副技師長の数が異なるので輪番制で行うことは必要。
- ・ 小泉副会長より以下のコメントがなされた。
 - 研修の実施回数が増えるごとに参加人数が減っていくことに関して懸念
副技師長と主任技師との明確な違いを理解してもらう。
内容は問題なし。
- ・ 金沢会長より以下のコメントがなされた
 - 毎年開催しなくてもよい（休会→再開の形もあり）
- ・ 木藤理事より以下のコメントがなされた。
 - 取り組みに関して賛成。

プログラムを経験することで、技師長不在の際に副技師長が技師長の役割を担えるようになることを期待する。

・飯森理事より以下のコメントがなされた。

→技師長研修との差別化は必要。

まずは実行し、それを評価し次回に繋げることが重要。

・平野理事より以下のコメントがなされた。

→本研修にかかる必要経費：資料作成費として概算 35 万の支出

ARTNU の予算が昨年度繰越金と新規入会もあり現時点では黒字なので、研修会を行っても大きなマイナスになることはない見込み

2. 会務進捗状況報告および検討事項（各常任理事）

① 学術

木藤理事より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 学術委員会活動（実績＋予定）

1) 第 1 回学術人材育成合同会議@ハイブリッド

日時：2026 年 6 月 17 日（水）16：30～18：00

会場：広島大学(霞キャンパス) 放射線災害医療研修棟 研修室 401

2) 第 2 回学術人材育成合同会議

日時：2026 年 10 月 29 日（木）19：00～

WebEx を使用した Web 会議

3) 第 3 回学術人材育成合同会議@ハイブリッド

日時：2027 年 1 月 30 日（土）（午前に開催予定）

会場：佐賀大学医学部附属病院 日本調剤佐大鍋島薬局 2 階会議室

4) 令和 8 年度国公立大学病院医療技術関係職員研修

日時：令和 8 年 10 月 5 日（月）から 10 月 9 日（金）

会場：東京大学医学部附属病院 南研究棟 鉄門臨床講堂 他会議室

5) 第 30 回 オータムセミナー（資料②）

日時：令和 8 年 9 月 18 日（金）・19 日（土）

会場：1 日目 ロイヤルパインズホテル千葉 4 階 天平

2 日目 千葉大学医学部附属病院 外来診療棟 3 階 セミナー室 3

テーマ：『AI と診療放射線技師が創る未来像』

VINEO へのオンデマンド配信の準備と演者への承諾を確認

次回オータムセミナー開催は長崎大学医学部附属病院

→飯森理事より第 30 回オータムセミナーに関して詳細の説明がなされた

6) 第 9 回 学術サミット研修会（担当：一般撮影班＋放射線治療班）

日時：2027 年 1 月 30 日（土）

会場：佐賀大学医学部附属病院 日本調剤佐大鍋島薬局 2 階会議室

＋ZOOM Webinar（ハイブリッド開催）（資料③）

→開催日の配信環境に関して資料にもとづき説明がなされた

【配信環境】

・ ネットワーク環境

研究用ネットワークへの有線接続を予定.

- ・ PC 配信用 PC, 演者用 PC, 座長用 PC の 3 台を予定.

演者用 PC については, ある程度のスペックが必要となるため, 技師室の PC を使用する予定. 配信の配線図については, 資料④.

ミキサーを使用した構成で問題が生じた場合には, 代替手段として技師室保有の 360 度カメラを使用する方法でバックアップ.

- ・ 第 3 回学術・人材育成合同会議 10:00~12:00

- ・ 一般撮影班会議 10:00~12:00

- ・ 放射線治療班会議 10:00~12:00

- ・ 学術サミット研修会 (昨年) 13:00~17:45

- ・ 来年度の開催大学候補を今後検討

➤ 学術サミット班会議 (実績+予定) (資料⑤)

1) 一般撮影班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 6 月 12 日開催)

- ・ アンケート調査の実施・解析・論文化を進めるとともに, 学術サミットに向けて各演題の内容を具体化する.

2) 血管撮影班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 9~10 月に開催予定)

新田見班長より以下のメールをいただいております.

- ・ 事業計画につきましては, 2023 年度からの継続案件ですが, (時間内/時間外別) 装置点検のマニュアル(ガイドライン)を作成いたします. 現状としては, 時間内/外の始業点検, および夜間の血管撮影室体制に関するアンケート結果は出ておりますので, そちらのまとめを前半で完了し, 後半でマニュアル作成を完了する予定であります. 班長の不手際により, 作業が進んでおりませんことをお詫び申し上げます.

3) CT 班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 8 月 6 日開催)

- ・ 小児造影 CT における造影剤注入条件, 撮影条件, 血管内 CT 値および画像ノイズを調査する多施設共同研究を実施する. 9 月初めにデータシートの修正を行い, データ管理は UMIN のファイル交換システムを利用する.
- ・ 技師長メールにて国立大学病院に協力を依頼し, 参加施設の拡大を図る.
- ・ 小児データベース作成後の研究テーマも引き続き検討する.

4) MRI 班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 7 月 9 日開催)

- ・ ARTNU としての基準を示す MRI 安全講習資料を作成する.
- ・ 内容は「MRI の概略」「吸着事故」「RF に関する安全管理」「インプラント」の 4 グループに分かれて資料を作成する.
- ・ 特殊撮像のプロトコルについては, 各班員が症例を蓄積し, 必要に応じて共有する.

5) 放射線治療班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 6 月 12 日開催)

- ・ IGRT-CT (CBCT) の被ばく線量に関する論文を作成し、今年度中の英文誌掲載を目指す。
- ・ 国立大学病院を対象に実施した勤務状況や治療部門の運用に関するアンケート結果を踏まえ、AI による自動輪郭作成機能の精度評価研究を実施する。
- ・ 自動輪郭作成機能の評価の研究成果は、高精度放射線治療に関する学会または日本放射線技術学会秋季学術大会での発表を目指す。
- ・ 学術サミットのプログラムを検討。

6) 核医学班

第 1 回 班会議@Web (2026 年 7 月 3 日開催)

- ・ 核医学内用療法および 68Ga-PET 検査の実施状況に関するアンケート調査を行う。11 月の理事会への提出を目指して整備する。
- ・ 68Ga ジェネレータに関連する被ばく線量の測定・評価方法を検討する。

7) 合同会議 (一般撮影班+放射線治療班)

第 1 回 班会議@Web (未定)

8) 班長会議

第 1 回 班会議@Web (2026 年 6 月 8 日開催)

第 2 回 班会議@Web (未定)

➤ その他

1) 核医学班で、JSRT 誌に投稿していた論文が採択

番号：jsrt1669R2

種別：資料

標題：全国国立大学病院における核医学検査のインシデント調査

採択日：2026/07/14

2) 一般撮影班放射線治療班

【アンケート依頼】全脊椎 X 線撮影における実態調査

令和 8 年 8 月 7 日までの締め切りで依頼していたが、8 月 12 日時点で 35 施設であり、回答されていない施設があるため、8 月 21 日まで延長した。

3) 学術サミットの素案

一般撮影班 (案)

① 全脊椎 X 線撮影における実態調査のアンケート調査結果報告 (30 分)

南副班長

② テーマ

「一般撮影部門における課題の解決」 (仮)

企画案 (90 分)

「最適な撮影条件の決め方 (仮題)」 担当：小野寺班長

「新人教育に関して (仮題)」 担当：元日田班員

「撮影待ち時間に関して (仮題)」 担当：崎田班員

放射線治療班 (案)

① 放射線治療班の活動報告 (40 分)

座長：片山班長・小原副班長

報告 1：小原班員：被ばく論文の報告

報告 2：牛島班員：アンケート調査報告

② テーマ

「進化する高精度放射線治療 ―最新技術を理解し、臨床・研究に活かす―」

各講演 25 分、総合討論 15 分 (90 分)

座長：小島班員(金沢大)・奥村班員

「画像誘導技術の進化(IGRT/SGRT/ART)」担当：廣瀬班員

「照射技術・治療計画の進化(VMAT/リング型装置など)」担当：湯浅班員

「AI は放射線治療をどう変えるか」担当：下東班員

総合討論：次世代の放射線治療技師に求められる能力

【審議事項】

➤ なし

② 人材育成

門田理事より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 2026 年度新任技師長研修会報告 【資料 1】

日時：2026 年 6 月 18 日 (木) 9 時 30 分～17 時 30 分

6 月 19 日 (金) 9 時 00 分～12 時 00 分

会場：広島大学 放射線災害医療研修棟 研修室 401

受講者：6 名 (うち 1 名は、昨年度の研修会の開催後に技師長に就任された 2 年目)

➤ 第 14 回 新人診療放射線技師 web 研修会報告 【資料 2】

日時：2026 年 7 月 17 日 (金) 9 時 30 分～17 時 05 分

会場：Zoom 会議

受講者：37 施設 103 名 (2 名は業務のため途中退席)

修了証：90 名

本年度より、参加証は参加者本人に Google フォームから発行申請してもらう運用としたが、途中退席 2 名を除く 101 名のうち 21 名 (14 施設) が期日までに未申請であった。そのため、21 名については技師長を通じて可否を確認したが、11 名 (6 施設) は発行の依頼がなかった。

その他：岡本先生との開催後の振り返りを 8 月 24 日 (月) 10:00 に予定している。

(審議事項 2 が承認されれば) その際、次年度 (2027 年 7 月 16 日 (金))

についても相談予定。

→新人診療放射線技師 web 研修会のアンケート結果に関して説明がなされた

【審議事項】

➤ 次年度新任診療放射線技師長研修会について

日時：2027 年 6 月 24 日 (木)・25 日 (金) ⇨ 日付の変更

場所：秋田大学 ⇨ 場所の確定

第 1 回役員会で、次年度の開催日を 2027 年 6 月 17 日 (木)・18 日 (金) としたが、同日に国立大学病院長会議が開催されることが判明したため日付を変更する。

また、継続審議となっていた開催場所（協力大学）については、秋田大学とする。
本件については、木谷技師長ならびに塩崎局長ほか事務方についても了承済み。
→日時、場所の変更に関して承認された。

➤ 第 15 回 新人診療放射線技師 web 研修会 講師について次年度も、coccole（コッコレ）
代表 岡本智子 先生に講師を依頼する。
→承認された。

③ 広報

➤ パスワードの変更について

会員ページのパスワードの変更作業を完了しております。

Google フォームを利用し簡易的に旧パスワードで認証を行い、新たなパスワードに変更を行いました。問題なければ本手法にて毎年パスワード管理を行う予定です。

➤ HPの更新作業について

随時HPの更新作業を実施しています。求人情報など多くの情報提供に感謝いたします。

【審議事項】

➤ 医療安全に関するコンテンツ

これまで、医療安全情報としてニュースレターの掲載を行っていましたが、ニュースレターについて2023年度以降は掲載に問題があるとの指摘がある旨の情報をお聞きしました。過去の掲載分も含めて、ニュースレターに関する掲載は削除することによろしいかお伺いいたします。

→新規の掲載は行わない、過去の掲載分に関しても削除することが承認された。

➤ 医療放射線管理情報について

これまで医療放射線安全管理として HP に掲載しておりましたが、本年度より医療放射線管理情報と委員会自体の変更がなされております。掲載すべきコンテンツについてご検討いただきますようお願いいたします。

→2-6 放射線管理委員会の審議事項で議論する。

④ 業務調査

立石理事に代わり金沢会長より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 業務量調査報告（対象：令和 7 年度）

4 月 30 日に全国に配信し、6 月 6 日を〆切とした。

提出割合 44/44（100%）施設

6 月 25 日に集計結果を国立大学病院データベースセンターに提供した。

集計結果からグラフなどを作成し、8 月 3 日に全国に結果報告を行った。

【資料 2】令和 8 年度 全国国立大学業務量集計.pdf

➤ 雇用調査（対象：令和 8 年 6 月 1 日）

毎年実施の「雇用形態調査」を 9 月上旬に配信予定です。

【資料 3】令和 8(2026)年度_雇用形態調査票_大学名(案).pdf

〆切は 10 月中旬にする予定です。ご協力のほど、よろしくお願いします。

【審議事項】

1. 実習生受入調査(案)

➤ 毎年実施の「雇用形態調査」と同時期の 9 月上旬に配信予定。

【資料 1】令和 8(2026)年度_実習生受入調査(案)_大学名(案).pdf

➤ 〆切は 10 月中旬にする予定。

→受け入れ総人数、受け入れ総日数、受け入れ養成校数の記載方法を変更し調査を開始すること承認された。

⑤ 医療安全

吉田理事より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 放射線診療部門会議医療安全委員会「NEWS LETTER」の配布について

6 月 5 日(金)にメールにて済み。

➤ 2026 年度医療安全全国共同行動定時社員総会・運営会議について

6 月 26 日(金)16 時から WEB で開催され、出席した。総会・運営会議終了後に各団体の活動について報告する機会があり、当会の状況を述べた。

➤ 持続グルコースモニタシステムの取扱い変更に伴う周知について

小泉副会長からの情報提供により、一部の製品で報告のあった X 線検査における取り扱い改訂について、8 月 3 日(月)にメールで配信した。

➤ 医療安全全国フォーラム 2026 について

9 月 13 日(日)にハイブリッド開催。こちらも 8 月 6 日(木)にメーリングリストで配信。医療安全委員全員が後日のオンデマンド配信を受講予定。今期の参加費は無料のため、参加費支弁は不要。

➤ 第 19 回診療放射線技師医療安全セミナーに関して

この後の合同会議で議題として挙がると考えているが、現時点で全国国立病院療養所放射線技師階(NHORT)側からのテーマや会期の相談は受けていない。当方からは会長、両副会長の予定等から、令和 9 年 2 月 20 日(土)または 27 日(土)両日の提案を申し入れている。

→NHORT 側(今年度主催)から開催日に関して令和 9 年 2 月 27 日で決定とのこと

【審議事項】

➤ なし

⑥ 放射線管理

林副会長より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 全国国立大学放射線技師会(ARTNU)における各大学が保有する放射線関連装置リスト(スプレッドシート)の更新依頼メールを 7 月 16 日(木)に配信した。

各大学の対応状況は、以下の通り。

装置リスト更新状況リモート接続状況保守契約状況

対応済	24	38	36
未対応	20	6	8

装置リストの更新を行っている施設の中で、更新日が2025年3月31日のままになっている施設が見受けられるため、更新した日付に変更するよう周知することとなった。

➤ 放射線機器リモートメンテナンス契約仕様調査の検討を行うことから、令和8年3月11日付国立大学病院長会議から依頼のあった各大学の保守契約書の提供について、東京大学NASへのアップロード状況を、以下の通り報告する。

アップロード実績：32大学

【審議事項】

1. ARTNU ホームページへの放射線管理委員会の紹介を掲載するかの有無について検討を行い以下の掲載文面を掲載することとなった。

➤ ARTNU ホームページへの掲載文

放射線管理委員会は、令和8年4月に新設された委員会です。

本委員会では、前身の医療放射線管理委員会において収集・整備した、全国の国立大学病院が保有する放射線関連機器リストを引き継ぎ、継続的な情報更新と管理を行っています。また、近年、医療機器を取り巻くサイバーセキュリティ対策の重要性が一層高まっています。本委員会では、国立大学病院長会議において検討されている「医療機器におけるサイバーセキュリティ調査」に協力するとともに、その一環として、各大学における放射線関連機器の保守契約やリモート接続の状況等について調査を進めています。

これらの活動を通じて、各大学における放射線関連機器の適切かつ安全な管理・運用に資する情報の収集・共有を図り、国立大学病院における放射線診療の安全性と安定性の向上に貢献してまいります。

※掲載文案を考えましたが、そもそも内容がARTNU 会員が参照できる状況でないため掲載の有無含めご検討お願い致します。

→会員に公開しなくてもよい情報であれば削除しても問題なし（金沢会長）

→契約上ホームページの編集権限が頂けない状況（小池理事）

→変更するならば全般的な改修の時がよいのでは（小泉副会長）

→ホームページは削除せず掲載したままとする。掲載文に関しては内容を検討し新規で掲載予定。掲載文の追加に関して追加料金は発生しない。

⑦ 大学間交流

堤理事より会務の進捗状況について報告がなされた。

➤ 令和8年度 短期交流研修の実績と今後の予定（資料1）

➤ 令和8年度第1回大学間交流調整委員会

日時：令和8年8月21日(金) 13時30分～15時15分

人事交流調整委員会幹事校会議に引き続き開催

場所：東京大学医学部附属病院 臨床研究棟A-II 会議室1

【審議事項】

➤ なし

⑧ 編集

岡野理事より会誌原稿について報告がなされた。

- 全国国立大学放射線技師会 令和 8 年度会誌 Vol. 71 目次（案）

【審議事項】

- 巻頭言を担当いただく先生について
→小泉副会長が担当することで承認された。
- 令和 8 年度学術賞受賞者について
→放射線治療が学術賞に決定。今年中に決定する 10/29 人財育成委員会で審議する。
原稿の最終的な入稿期限は 1 月下旬

⑨ 庶務

加藤理事より会務の進捗状況について報告がなされた。

1. 2026 年度 ARTNU-NHORT 合同会議資料について【資料-3】
2. 会員登録は 1,885 名、前年比 4.26%（77 名）の増加となりました。
3. 令和 8 年度第 1 回役員会議事録について【資料-4】
4. 令和 8 年度年間予定表を更新しました【資料-5】
5. NAS の使用状況について 38GB/3.6TB（2026/8/14 現在）
6. 協賛依頼の報告について
 - ・放射線障害防止中央協議会より依頼のあった「令和 8 年度（秋期）放射線安全管理研修会」への協賛を受諾いたしました。（6 月 8 日回答済み）
7. 役員会議事録作成とホームページへの公開フローについて

①役員会での確認：

- ・議事録（案）を役員 ML に送付し、期日を設けて確認・修正を依頼する。

②内容確定および三役（会長・副会長）による最終確認：

- ・役員 ML に「確定版」および「修正箇所明記版」の 2 点を添付してメールをする。
- ・併せて、会長・副会長に対して別途期日を設定し、同メールにて最終確認を依頼する。

③広報委員会への掲載依頼：

会長・副会長からの承認を得た後、広報委員会へ【確定版】議事録を送付し、ホームページへの掲載依頼をする。

【審議事項】

1. 他団体からの協賛・後援依頼時の取り決めについて【資料-1】
→規定案の改訂（文言及び内容）を行い、メールおよび役員会で規定案の審議を行う。
2. 事務所名称変更に伴う会則の改定について【資料-2】
→会則の改訂に関して承認された。
3. 第 4 回役員会および上半期会計報告の開始時間の変更について
例年のスケジュール：
【上半期（中間）会計監査：16:00～17:00】

【第 4 回役員会：17:00～19:00】

今年度スケジュール：（30 分早める）

【上半期（中間）会計監査：15:30～16:30】

【第 4 回役員会：16:30～18:30】

→今年度スケジュールに関して、例年より 30 分早めることで承認された

4. 【追記】熊本県地震および千葉県浸水被害における対応について【資料-6】

→被害状況がはっきりしてから対応する。金沢会長より問い合わせを行っていただく。

⑩ 会計

平野理事より収支状況について報告がなされた。

➤ 会計報告（資料 1, 2）

支出（主な支出）

- ・Webex starter プラン年間契約料 ¥19,668
- ・新人技師研修会_岡本先生講演料 ¥60,000（源泉所得税は納税済）

収入

- ・新任技師長研修会参加費 ¥120,000（¥20,000 × 6 名）

➤ 会費納入状況

全施設からの納入確認済み（資料 3）

【審議事項】

➤ なし

3. その他

岩永相談役より

- ・専門委員会がある以上はホームページに何かしらの掲載は必要。
- ・今後の災害対策に関して役員会で検討してほしい。

上記 2 点のコメントをいただいた

次回設定：第 3 回役員会

日 時：令和 8 年 11 月 5 日（木）18:00～19:30

開催場所：Web 会議による開催